

第7ブロック

NO.1



～きこう・えがおで・ゆったりと ♪

母親委員:

担当校: 西豊田小学校
富士見小学校
豊田中学校

みなさん こんにちは！ 平成26年度 第7ブロック母親委員です ☆

第7ブロックは、森下小、南部小、富士見小、西豊田小、東豊田小、東源台小、高松中、豊田中、東豊田中の9校18名で活動しています。
本年度のテーマは、引き続き

きこう・えがおで・ゆったりと ♪

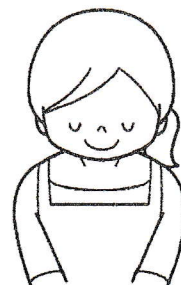
です。

「私たち、子供の話をちゃんと聞いているかな？」

「〇〇なさい！」は、ちょっと置いておいて...えがおで、ゆったり、聞いてみよう♪

そんな想いから生まれたテーマを胸に、元気に楽しく活動していきます。
そして以下の活動を、この「母親委員だより」でご報告していきます。
みなさんにも興味・関心を持っていただけるよう頑張ります。

どうぞ よろしくお祈りします



年間活動予定

4月25日(金)	第七ブロック母親委員会 定例会
5月30日(金)	第一回 市P連母親委員会全体研修会
6月14日(土)	第七ブロック研修会・母親委員会公開講座「地球のステージI」
6月～9月	市P連「天使からのポエム」募集、選考
7月 2日(水)	SBS・静岡放送局新聞社見学
7月28日(月)	「なんぶっここと遊ぼう」
9月 6日(土)	母親委員会主催全体研修会 「家庭学習の質の向上」
9月12日(金)	美味しいお茶の入れ方講座 & 懇談
10月 2日(木)	静岡北中学校 訪問
11月 5日(水)	講座 SNSについて
11月22日(土)	静岡市PTA大会
12月 2日(火)	地震防災センター見学
12月	第二回 市P連母親委員会全体研修会
1月	情報交換会(家庭学習について)
2月	第七ブロック母親委員会 反省会
3月	第三回 市P連母親委員会全体研修会

★年3回 母親委員会だより発行 (9月・12月・3月)



地球のステージ

6月14日(土) 森下小学校

平成26年度静岡市PTA連絡協議会 第7ブロック研修会
兼母親委員会講演会“地球のステージ”が開催されました。

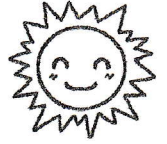
講師 桑山 紀彦氏

世界各地の紛争地帯や災害現場にて医療救援活動を行っている医師。地震等の緊急医療救援、被災者の心のケアにも携わる。現在は宮城県名取市の東北国際医療会にて心療内科の診察にあたっている。東日本大震災発生時は自らも被災しながら、震災翌日より2ヶ月間24時間体制で診療を行う。その後は被災した人たちの心のケアも行う。

NPO 法人地球のステージ代表理事

静かで・・・優しい音にのせて流れてくる歌声は、心にしっとりとしみ入ります。

“世界すべてをなんとかしなけりゃ”
そんなメッセージの込められた歌声にあわせて世界中の美しい風景が流れて行きます。



世界中には様々な災害や紛争が溢れかえっています。

例えば ソマリア (アフリカ)、隣国にある難民キャンプでは 風邪で命を落としてしまう子ども達もいます。家も家財道具もないのに子ども達はニコニコ

と笑っています。「キャンプの大人は銃を持っていない。銃や紛争が嫌いな大人たちだから、優しい大人ばかり！」物はないけれど、心は落ち着いている。

それまでの生活は一体どれほどのものだったのか、と考えさせられます。

例えば イラン、フィリピン、インド・・・

そして日本、宮城県名取市関上(ゆりあげ)地区

みなさんの記憶の中にもしっかりと残っている地名かと思います。あの日、東日本大震災に襲われたあの時、名取の女子中学生が、震える手を押さえながら撮った携帯映像が流れてきました。

あの震災後、たくさんの生き残った人たちがどう生きているのか。心配こそすれ、想像もついていた私の頭にガツンと拳を当てられたような気がしました。

あの日、津波を目の当たりにした子供たち・・・行き場のない心は、さまよっていました。

心の行き場をなくした子供たちの心のケアのために、ジオラマを作るワークショップを行いました。

1. 復興前の関上の街 2. あの日見た光景 3. 未来の関上の街

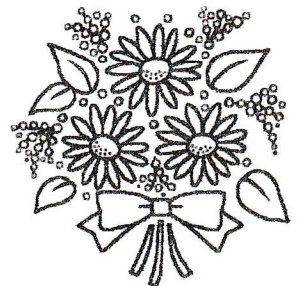
復興前の街はみんなで作り上げ、あの日見た光景は、一人ずつ・・・中には津波に流される人や家を作った子どももいたそうです。そして未来の街には大きなタワー、足元は津波に影響を受けないように高脚になっていました。

あの日、あの津波で子供を失った親がいて、親を失った子供がいて、津波はみんなの想像力を奪い取っていきました。

今 津波のことは忘れていい でも 津波で学んだことを忘れなめで!

現在宮城県名取市には、「地球のステージ」と「関上の記憶」という施設があります。

「関上の記憶」では震災の記憶を語り継ぐ、「語り部」による語り部の会やワークショップの子ども達と作った映画「ふしぎな石」の上映会 関上地区の案内を行っています。



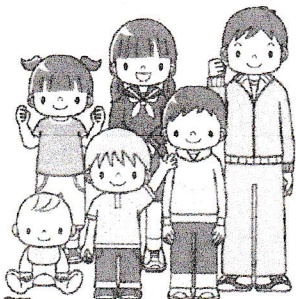
桑山医師は歌い、語ります。様々な土地での出会いやその環境を、映像と歌とその言葉で伝えてくれます。

それは私たちにとって、とても特別なことのように思えるのですが、

『私は特別な人間ではない』と言葉にこそ出ませんが ずっと語りかけています。

『自分は、いろんな国の人を助けるつもりが助けられてきた、だからお返しをしています。』

自分にも何かできるかも知れない! なんでもいいから何か一歩踏み出してみよう! そう思えるステージでした。



認定 NPO 法人地球のステージ <http://e-stageone.org/>

関上の記憶 <http://tsunami-memorial.org/>

(開館部時間)

月・水・木:10:00~15:00(火・金は休館)

土・日・祝:10:00~17:00(冬期10~3月は9:00~16:00)



静岡新聞 SBS 見学会

H26年7月2日(火)

子どもたちも社会科見学でお世話になる。登呂の静岡新聞・SBSへ見学に行ってきました。私たちが日頃から目にしている新聞・テレビ、またラジオや @エス (総合ポータルサイト) など、県内に25ヶ所もある支局・支社からの情報を受け取り、県内に幅広く情報を提供しています。「正確に!!」「早く!!」「わかりやすく!!」をモットーに、多くの情報の中から何を選び、どのように伝えるのかが、重要なポイントです。



昭和16年12月1日、
静岡新聞第1号発行!!
東部版、中部版、
西部版と、地域に
合わせた情報も
提供!!

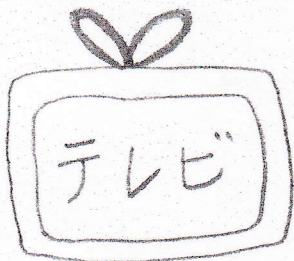
記事を
くり返し
読むことが
できる

持ち運べて、
いつでも
読むことが
できる

政治、経済、
スポーツなどの
ページがひと目で
分かるように
まとめている。

新聞の長所

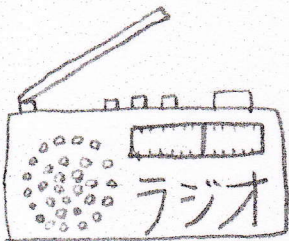
見出しが重要!!



・昭和33年11月1日、
SBSテレビが初めて放送される

テレビの長所

- ・情報をいち早く知ることができる
- ・映像で現場の様子がよくわかる



・昭和27年11月1日、
SBSラジオが初めて放送される

ラジオの長所

- ・災害時の情報にとっても役立つ
- ・目の不自由な人への情報源になる
- ・作業をしながらでも情報を得られる
- ・情報にすぐに対応できる



「正確さ」が何より重要な現場なので、働く皆さんは真剣勝負ですが、意外にも女性の働く姿が多く見られ、働きやすい職場なのか...という印象でした。新聞が出来上がる過程や、テレビ・ラジオのスタジオなどを拝見し、より身近なものに感じられ、更に興味が湧き、良い経験となりました。

なんぶっこと

あそぼう

平成26年7月28日(月)
南部特別支援学校にて



《参加者》
第七ブロック母親委員 7名

静岡県立南部特別支援学校にて開催された「なんぶっことあそぼう」に参加しました。

この行事は地域交流を目的として、毎年7月下旬に開催されています。西豊田小学校の子どもたちが南部特別支援学校を訪問し、両校の児童で構成されるグループを作り、グループごとにゲームや読み聞かせなどを一緒に楽しんでいます。

私たち母親委員は恒例の絵本の読み聞かせと共に、去年からエプロン・シアターにとり組み、さらに交流を深めました。



読み聞かせでは、支援学校の先生のおすすめもあり、大型絵本に挑戦しました。エプロン・シアターは練習が大変でしたが、楽しい仕掛けや、子どもたちも一緒に声を出してお話をすすめる場面もあり、楽しめたのではないかと、思います。



このような活動を通して、いろいろな方々と交流できたことは、子どもたちにとっても、私たち母親にとっても、大切な経験になったことと思います。

